

【重要】必ずお読み下さい

保育園での新型コロナウイルスの対応について【12月27日版】

オミクロン株の世界的流行、日本でも市中感染が相次いで判明するなど、危機意識とともに冷静な対応が求められる状況であると考えています。保護者様にお願いしているコロナウイルス対応について、県方針（以下の「県民の皆様へのお願い」）に沿って更新いたします。引き続きの注意、衛生対策をお願いいたします。

県民の皆様へのお願い（第31回 県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 R3.12.23 決定事項）転

年末年始を迎えるにあたり、帰省や旅行などによる人流の増加や忘新年会の開催など、恒例行事による接触機会の増加により、感染リスクが高まるおそれがあります。引き続き、感染防止対策にご協力くださるようお願いいたします。

【県外との往来について】

県外との往来は、不織布マスクの正しい着用、手洗いなどの基本的な感染防止対策を徹底した上で、感染に十分注意しながら行うようお願いいたします。ただし、発熱等の症状がある場合は、往来を控えてください。往来に当たっては、訪問先や出発地の感染状況を踏まえて判断するとともに、混雑した場所など感染リスクの高い場所をできるだけ避けるようお願いいたします。

【感染リスクの回避】

飲食を伴う集まりは、「長時間を避け」、「マスク会食」を行うとともに、参加人数に応じた席の配置や換気の徹底など感染リスクの回避に留意するようお願いいたします。イベント等の開催に当たっては、「三つの密」が発生しない席の配置や「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」など基本的な感染防止対策を徹底するようお願いいたします。

【ワクチン接種後の感染防止対策について】

ワクチンを2回接種した後も、不織布マスクの正しい着用、手洗いなどの基本的な感染防止対策を徹底するとともに、感染リスクが高まる行動を控えるようお願いいたします。

-----【保護者の皆様へ園長からお伝えしたいことがあります】-----

大前提（コロナをゼロに防ぐことはできない）として言いますと、「全国どこの保育施設でも同様に、いつオミクロン等のコロナ感染が発生してもおかしくない」という状況の中、日々の保育を行っています。感染対策を自分ではできない就学前の子どもたちが多く利用する保育園と、ご自宅と比較しますと、圧倒的に感染症の感染リスクが高いのは保育園であることは言うまでもありません。この点をあらためて保護者の皆様と保育園側とで共有し、感染対策を含めた日々の保育を行なっていくことが大切であるということ、保育園団体の危機管理に関するセミナーで学びました。

ご理解をいただきたいのは、私たち保育園側で「感染対策を一生懸命に行う=コロナの感染発生はしない」ということではないということです。

我々保育園で行なっている感染対策は、コロナだけでなく全般的な感染症が拡大しないよう実施しています。その一環として、前日の体調不良の場合の可能な限りの自宅療養、発熱時の連絡、早期受診のお願いをさせていただいています。

コロナ対策に比重を置きすぎると、子どもたちの育ちを支える保育ができず、経験が不十分になってしまいます。引き続き県・市の対応に沿いながら、with コロナを意識し、**感染症対策は①予防と同時に、②発生した場合の対応（できる限り落ち着いて感染拡大の防止を行い、早期に日常保育を取り戻す）**に注力できるようにしていくことが、感染症に対する総合対策であると考えています。

引き続き、保育園からのお願いに対しご理解ご協力をくださいますようお願いいたします。

〈保育園から保護者の皆様へのお願い〉

①日常保育での園児の感染予防

あわあわ 手洗いのうた



- 登園前の検温時に37.5度以上の熱があった場合は、登園をご遠慮ください。平熱の高さなど個人差もありますので、各自に合わせた対応に努めます。
- 手洗い、手指消毒を励行します。正しい手洗いを身に付けるため3歳以上児では定期的な手洗い指導を実施してまいります。



- 空気清浄機を増設しました。公益財団法人JKAさんの補助金を活用し、空気循環式紫外線清浄機「エアリア」10台（ホール2台・ほふく室1台・保育室各1台・その他1台）、「ジアイーノ」1台（たんぽぽルーム）。



②登園を控えていただきたいケース

“感染や濃厚接触者となつてからではなく、なつた場合を事前に想定しておくことが大切です”

- 園児本人が感染した
- 園児本人が、濃厚接触者となった
- 同居家族が、濃厚接触者となった
- 園児本人に発熱(37.5℃以上)症状がある
※発熱があった場合、解熱後1日はご家庭で様子を見ていただくようお願いいたします。
- 同居家族に発熱(37.5℃以上)症状がある

1～3に該当する場合は、園への連絡をお願いいたします。

※登園について迷われる場合は、園にご相談ください。

③県外との往来について

- 園児、その家族が往来する場合は上記の県方針を踏まえた上で、感染防止対策の徹底と帰宅後の健康観察を必ず行って下さい。体調に異変を感じる場合は登園を控えて下さい。
- 県外からの訪問、帰省については、出発地の感染状況を確認した上で、事前のワクチン接種(※2回)、PCR検査を行うようアドバイスしてください。

④引き続きのお願い ※感染予防には基本的対策の徹底が重要です。必ず実施してください!

- 登園時の検温、手指消毒、手荷物・衣服等へのキエルキン散布
- 園から退出する際の手指消毒、キエルキン散布